

世田谷区立老人休養ホームの指定管理者の選定結果について

(付議の要旨)

世田谷区立老人休養ホームの指定管理者の候補者について、適格性審査を実施し、指定管理者の候補者として選定したので報告する。

1. 主旨

世田谷区立老人休養ホーム条例(以下「条例」という。)第18条の規定に基づき、世田谷区立老人休養ホームふじみ荘の指定管理者の候補者の適格性審査を実施し、平成29年4月からの指定管理者の候補者として選定した。今後は、当該候補者を指定管理者として指定するための議案を平成28年第三回区議会定例会に提出する。

2. 施設名称及び指定管理者の候補者名等

施設名称	所在地	指定管理者の候補者名
世田谷区立老人休養ホームふじみ荘	世田谷区上用賀六丁目2番13号	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 調布市調布ヶ丘三丁目6番地3

3. 指定期間

1年間(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

4. 選定方法等

(1) 選定方法

条例施行規則第14条により、世田谷区立老人休養ホームふじみ荘指定管理者選定委員会を設置し、「今後の施設のあり方検討を踏まえるとともに、改修・改築工事の時期との整合を図ること」を特別の事情とし、条例第18条1項特別の事情の規定により適格性審査による選定を行うことを選定委員会において決定した。

その後、現在の指定管理者から提出された事業計画書等の審査を実施し、適格性審査により指定管理者の候補者を選定した。

(2) 選定委員会開催状況

平成28年 4月25日 第1回選定委員会(審査方法等の審議)

7月25日 第2回選定委員会(書類審査、財務審査、ヒアリング、
実地踏査報告、総合評価等)

(3) 選定委員会の構成

氏名	役職・所属等
瀬沼 頼子	昭和女子大学人間社会学部現代教養学科教授(学識経験者)
伊東 豊	NPO法人グリーン・ピープル・スポット代表
立松 隆介	世田谷区生涯大学 講師
牧野 まゆみ	NHK学園高等学校 教諭
山崎 富一	NPO法人笑顔せたがや代表
五十嵐 慎一	世田谷区スポーツ推進担当部長
瓜生 律子	世田谷区高齢福祉部長

・・・委員長、・・・副委員長

5. 選定結果

条例第18条第3項の審査基準に基づき、選定委員会で申請者から提出された事業計画書類等の審査及び財務審査等の結果を総合的に評価し、選定委員会において、適格性ありと評価し、次期指定期間の指定管理者の候補者として選定した。

なお、選定結果は、別紙のとおりである。

6. 今後のスケジュール

平成28年9月	1日	区民生活常任委員会報告(選定結果)
	9月	第三回区議会定例会(指定管理者、指定期間等の提案)
平成29年4月	1日	次期指定管理者による管理運営開始

- 1 施設の名称 世田谷区立老人休養ホームふじみ荘
 2 指定管理者候補者名 シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
 所在地 東京都調布市調布ヶ丘三丁目6番地3
 3 評価結果

評価項目		配点	得点
1	運営方針・事業実績・運営実績	70	63
2	運営の安定性・継続性	140	122
3	サービスの質の向上	140	122
4	安全の確保と緊急時の対応	140	122
5	施設の適切な保守管理	70	61
6	運営の効率性と管理経費の縮減	70	59
7	事業提案	210	150
8	団体の財務状況	100	100
合計（各項目にはヒアリングの結果を含む）		940	799
合格基準（配点合計の70%以上）		658	
総合評価	<p>施設の管理運営において、事業者の知識及び経験が適切に活かされており、古い施設であるにもかかわらず、衛生面を含めよく維持管理されている。</p> <p>接遇において、従業員の研修及び育成に関する考え方が徹底しており、利用者アンケートの内容からも高評価を得ている。</p> <p>利用者の健康管理において、看護師による入浴時の事前血圧測定、問診等が行われており、一人暮らしの高齢者が増加している中でとても心強い施設となっている。</p> <p>財務審査の結果、最も良い評価を獲得しており、事業の継続性が認められる。</p> <p>以上、審査基準に基づく評価と審査の結果、指定管理候補者としての適格性を十分に有していると判断する。</p>		